

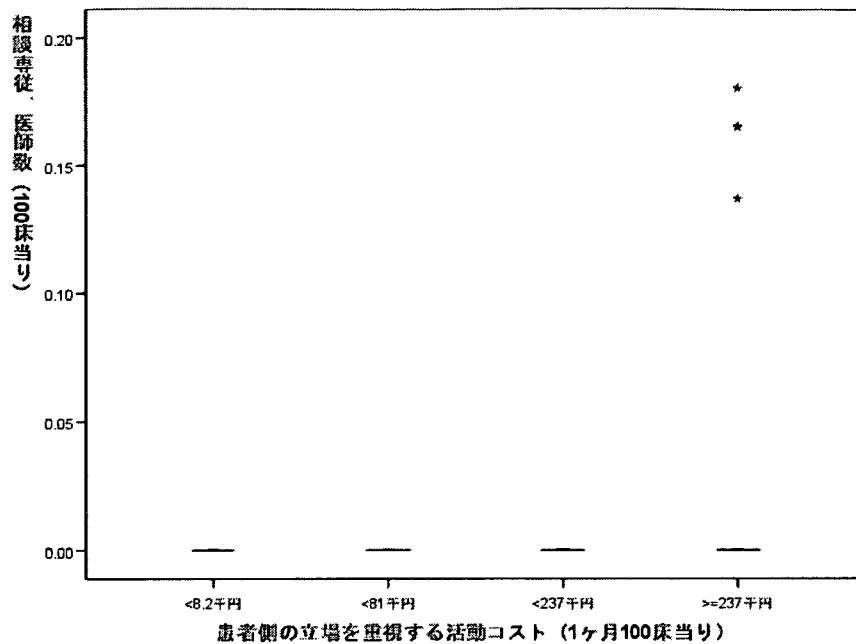
(10)

患者側の立場を重視する組織体制

活動対象

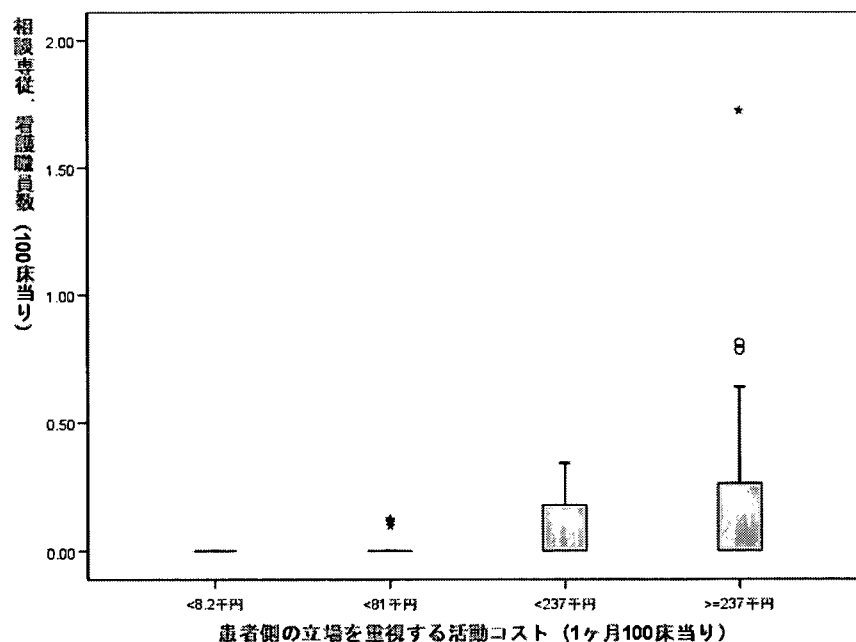
- ✓ 患者相談窓口における専従従事者
 - 医師（100床あたり）
 - 看護職員（100床あたり）
 - 薬剤師（100床あたり）
 - 医療技術員（100床あたり）
 - 事務管理職員（100床あたり）
 - 事務補佐職員（100床あたり）

- ✓ 患者相談窓口における兼務従事者
 - 医師（1週100床あたり）
 - 看護職員（1週100床あたり）
 - 薬剤師（1週100床あたり）
 - 医療技術員（1週100床あたり）
 - 事務管理職員（1週100床あたり）
 - 事務補佐職員（1週100床あたり）



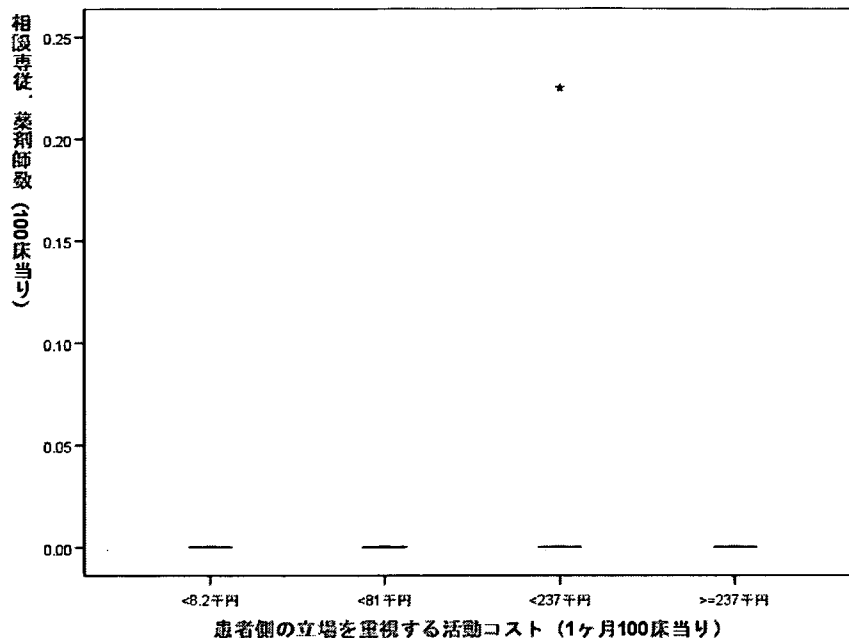
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
3 <237千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
4 >=237千円	101	0.006	0.000	0.032	0.000	0.180
合計	405	0.002	0.000	0.016	0.000	0.180

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



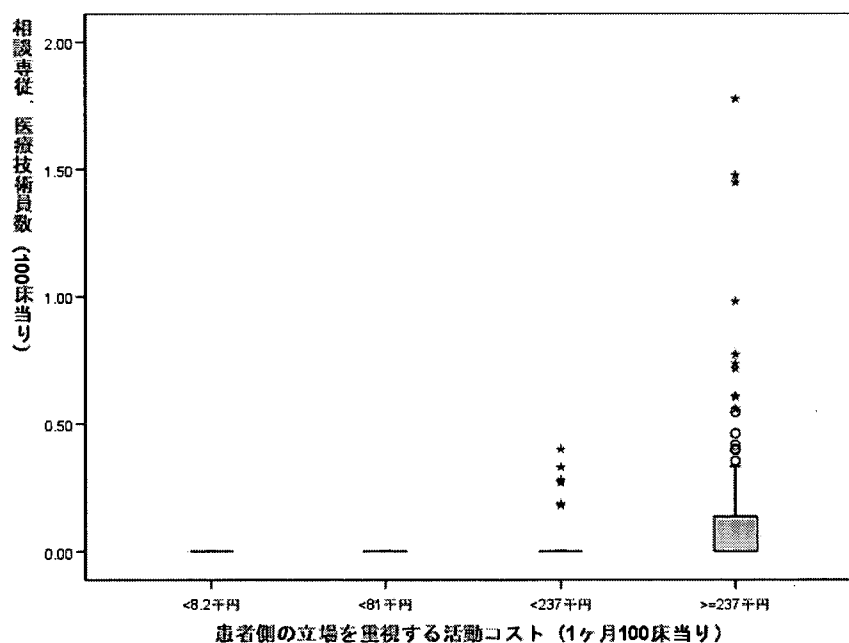
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.005	0.000	0.023	0.000	0.124
3 <237千円	101	0.084	0.000	0.112	0.000	0.341
4 >=237千円	101	0.166	0.000	0.261	0.000	1.724
合計	405	0.064	0.000	0.157	0.000	1.724

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



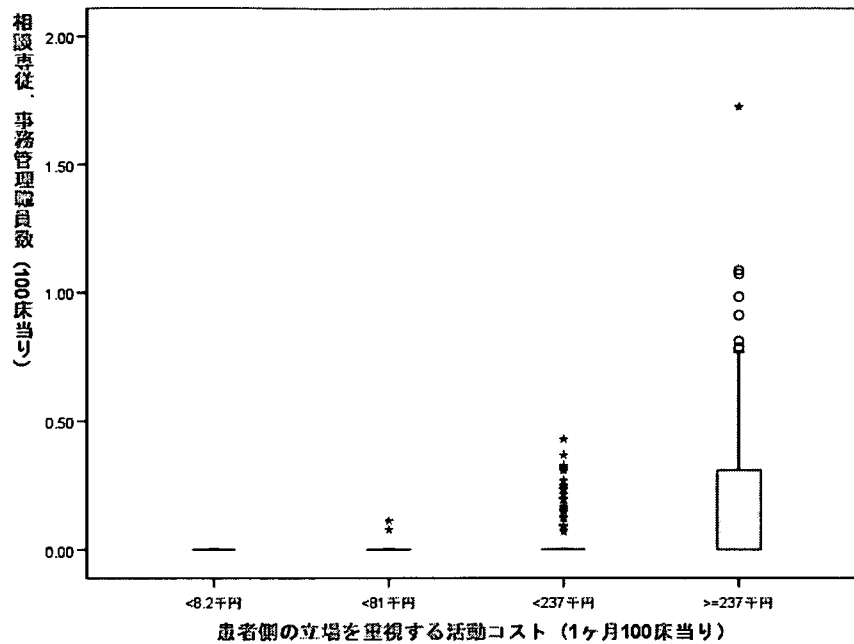
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
3 <237千円	101	0.002	0.000	0.022	0.000	0.225
4 >=237千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
合計	405	0.001	0.000	0.011	0.000	0.225

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



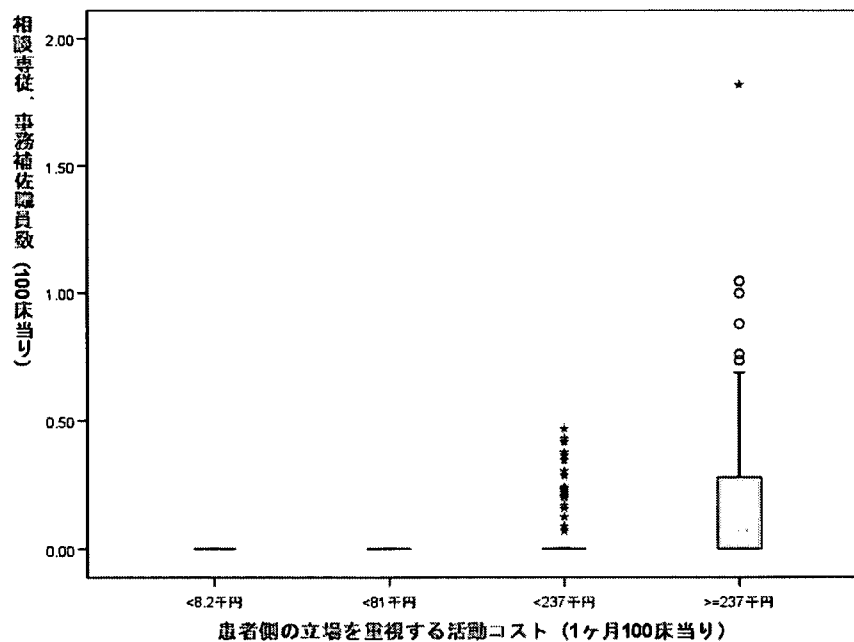
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
3 <237千円	101	0.016	0.000	0.068	0.000	0.400
4 >=237千円	101	0.147	0.000	0.328	0.000	1.775
合計	405	0.041	0.000	0.178	0.000	1.775

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



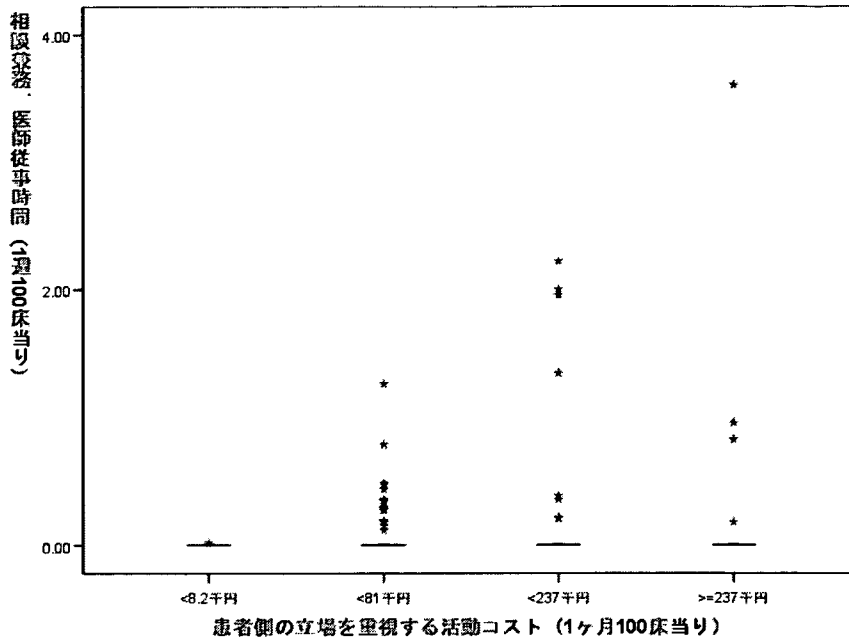
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.002	0.000	0.014	0.000	0.113
3 <237千円	101	0.052	0.000	0.103	0.000	0.429
4 >=237千円	101	0.216	0.000	0.316	0.000	1.724
合計	405	0.067	0.000	0.188	0.000	1.724

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



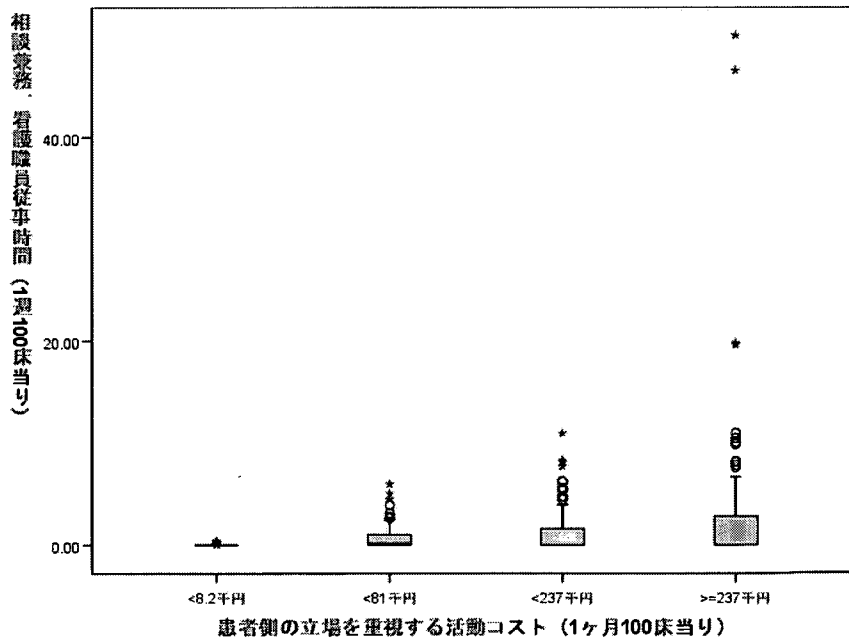
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
3 <237千円	101	0.051	0.000	0.114	0.000	0.468
4 >=237千円	101	0.171	0.000	0.306	0.000	1.818
合計	405	0.055	0.000	0.177	0.000	1.818

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



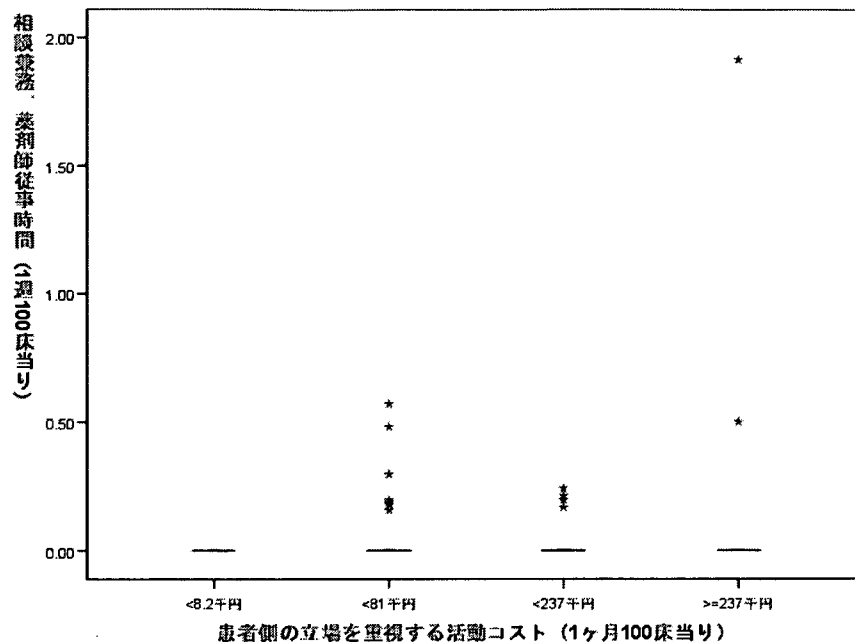
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.002	0.000	0.019
2 <81千円	102	0.055	0.000	0.177	0.000	1.263
3 <237千円	101	0.086	0.000	0.377	0.000	2.222
4 >=237千円	101	0.055	0.000	0.378	0.000	3.604
合計	405	0.049	0.000	0.282	0.000	3.604

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



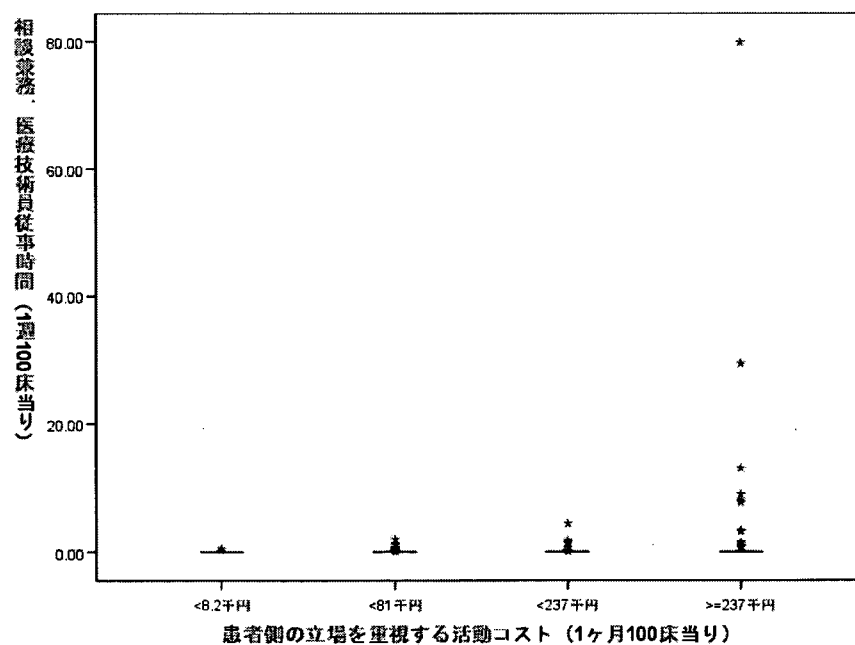
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.025	0.000	0.076	0.000	0.327
2 <81千円	102	0.690	0.142	1.135	0.000	5.978
3 <237千円	101	1.224	0.000	2.241	0.000	10.929
4 >=237千円	101	2.866	0.000	7.531	0.000	50.000
合計	405	1.200	0.000	4.088	0.000	50.000

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



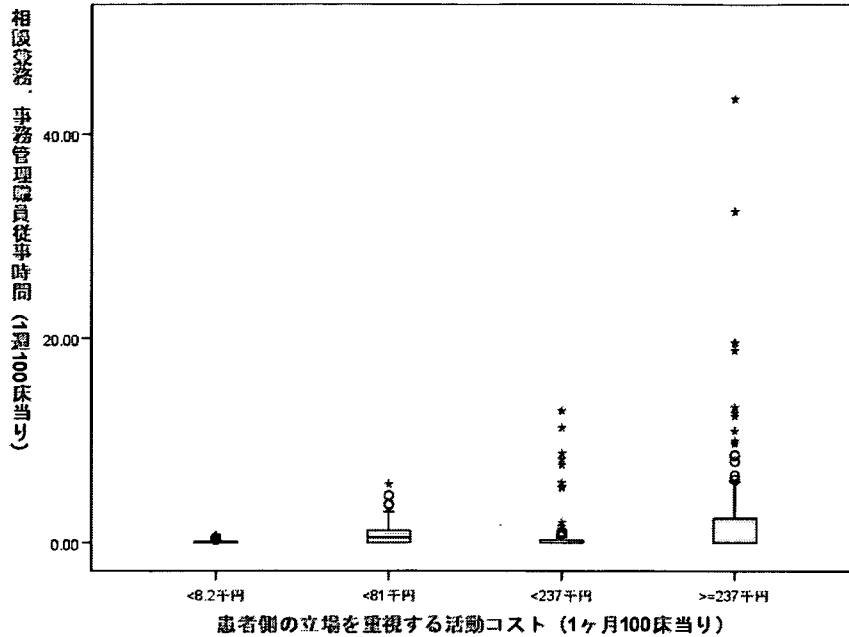
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.020	0.000	0.085	0.000	0.571
3 <237千円	100	0.008	0.000	0.041	0.000	0.242
4 >=237千円	102	0.024	0.000	0.195	0.000	1.915
合計	405	0.013	0.000	0.109	0.000	1.915

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



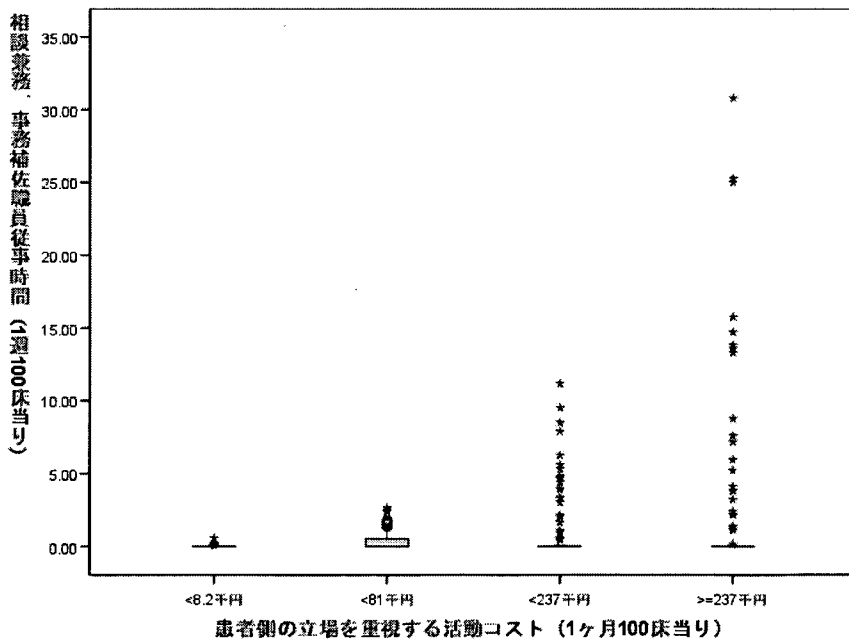
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.009	0.000	0.064	0.000	0.549
2 <81千円	102	0.069	0.000	0.268	0.000	2.000
3 <237千円	101	0.096	0.000	0.507	0.000	4.415
4 >=237千円	101	1.572	0.000	8.602	0.000	79.882
合計	405	0.436	0.000	4.339	0.000	79.882

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.095	0.000	0.183	0.000	0.690
2 <81千円	102	0.849	0.482	1.105	0.000	5.731
3 <237千円	101	0.810	0.000	2.325	0.000	12.903
4 >=237千円	101	2.864	0.000	6.723	0.000	43.478
合計	405	1.154	0.000	3.729	0.000	43.478

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.010	0.000	0.062	0.000	0.573
2 <81千円	102	0.352	0.000	0.633	0.000	2.649
3 <237千円	101	0.942	0.000	2.236	0.000	11.173
4 >=237千円	101	2.105	0.000	5.572	0.000	30.792
合計	405	0.851	0.000	3.108	0.000	30.792

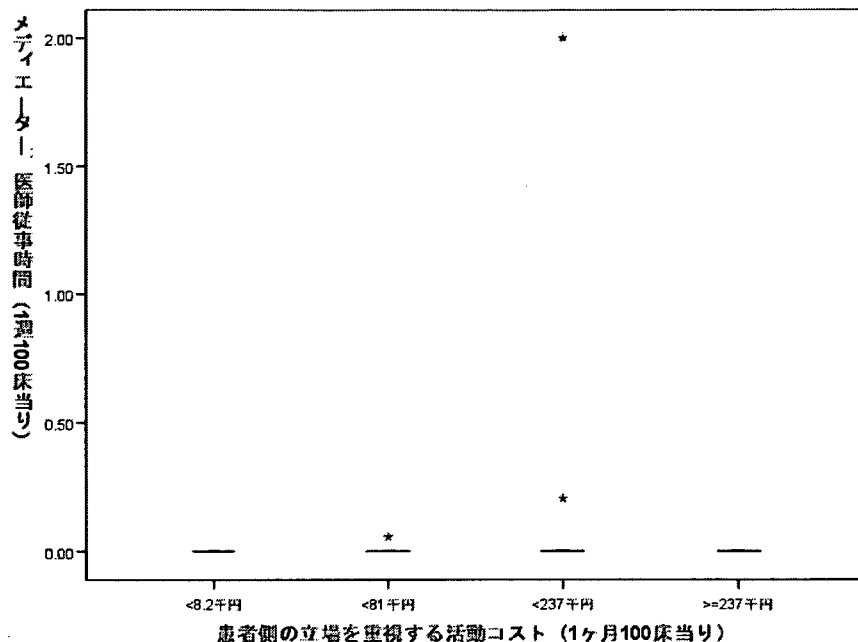
注: 外れ値の一部は図中に表示していない。

(10-2)

患者側の立場を重視する組織体制

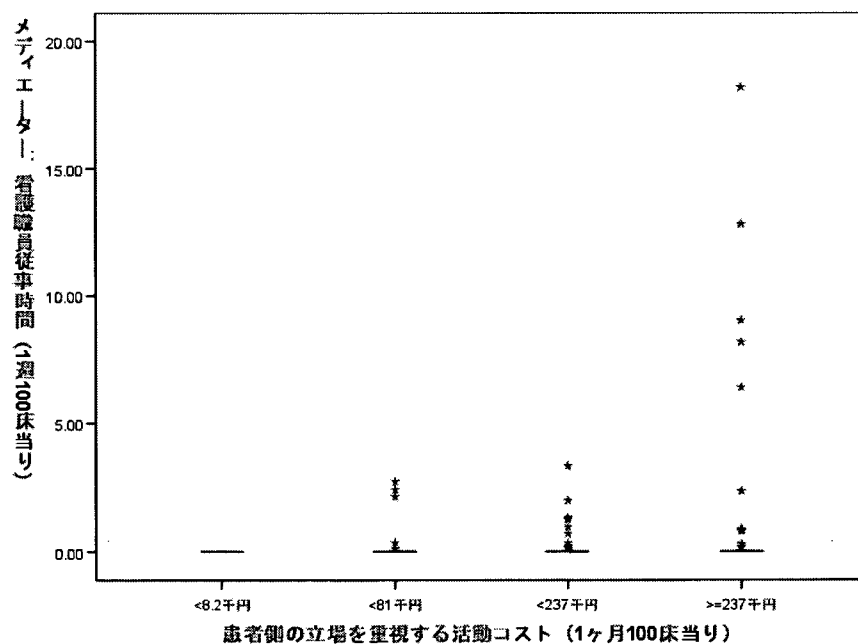
活動対象

- ✓ **メディエーター従事者**
 - 医師（1週100床あたり）
 - 看護職員（1週100床あたり）
 - 薬剤師（1週100床あたり）
 - 医療技術員（1週100床あたり）
 - 事務管理職員（1週100床あたり）
 - 事務補佐職員（1週100床あたり）



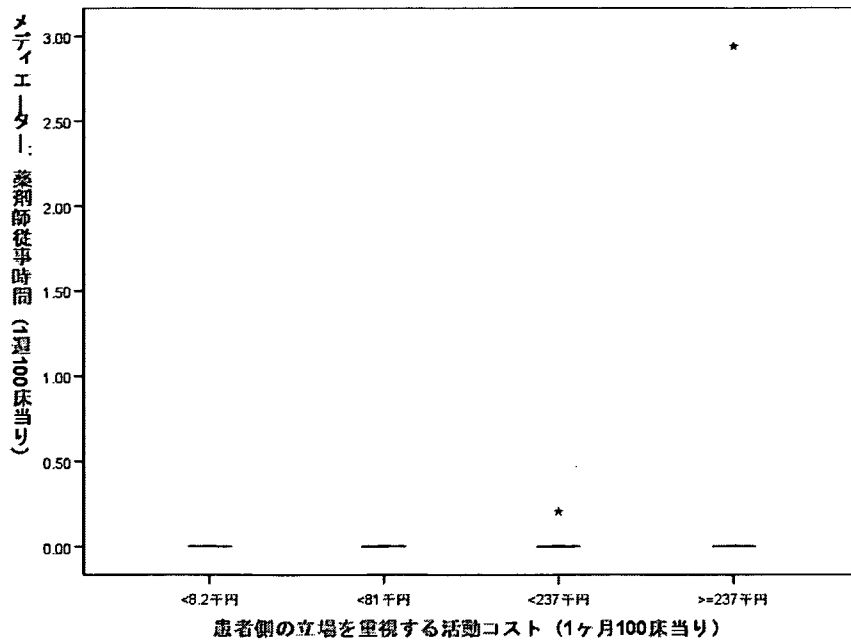
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.001	0.000	0.006	0.000	0.056
3 <237千円	101	0.022	0.000	0.200	0.000	2.000
4 >=237千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
合計	405	0.006	0.000	0.100	0.000	2.000

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



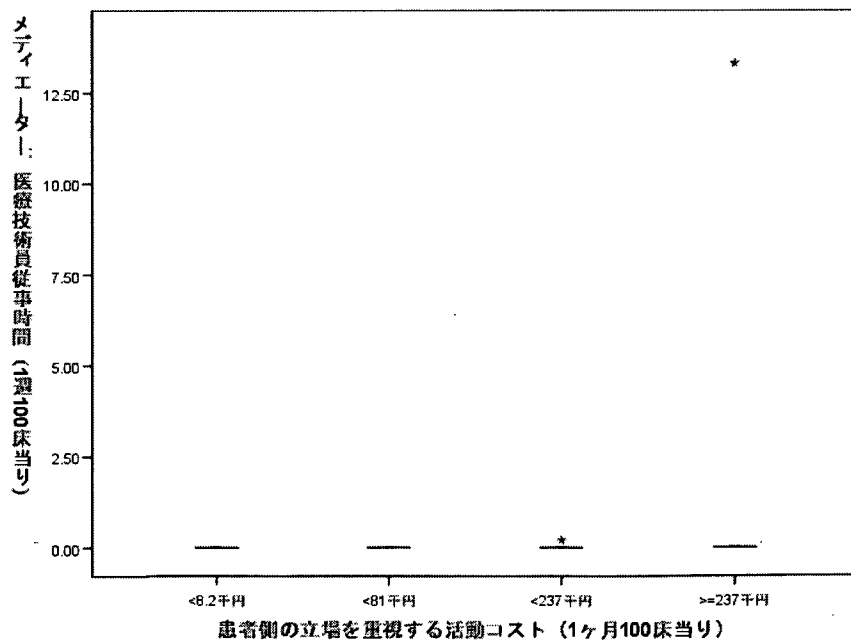
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.076	0.000	0.415	0.000	2.727
3 <237千円	101	0.102	0.000	0.436	0.000	3.333
4 >=237千円	100	0.599	0.000	2.575	0.000	18.182
合計	404	0.193	0.000	1.332	0.000	18.182

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



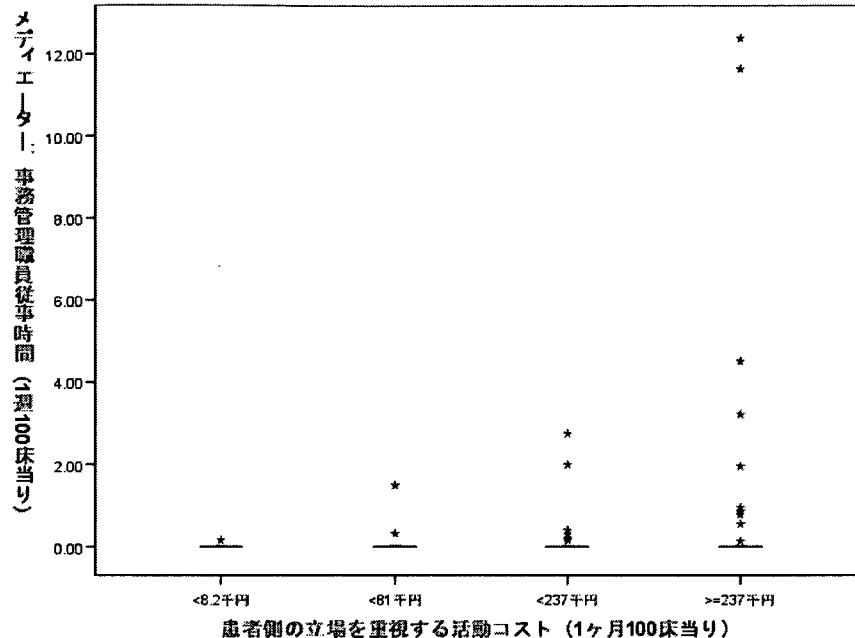
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
3 <237千円	101	0.002	0.000	0.020	0.000	0.205
4 >=237千円	102	0.029	0.000	0.291	0.000	2.941
合計	406	0.008	0.000	0.146	0.000	2.941

注:外れ値の一部は図中に表示していない。



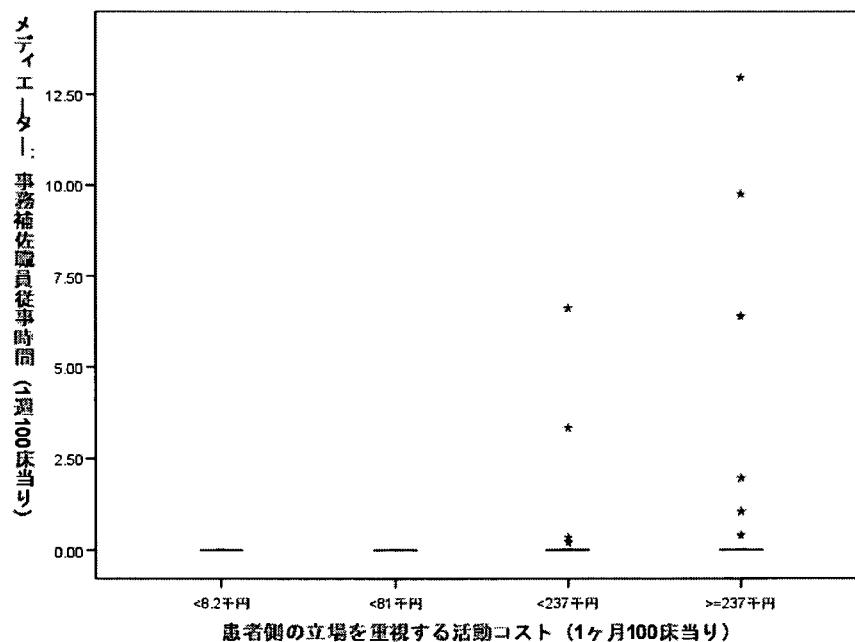
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
3 <237千円	101	0.002	0.000	0.020	0.000	0.205
4 >=237千円	100	0.133	0.000	1.331	0.000	13.314
合計	404	0.033	0.000	0.662	0.000	13.314

注:外れ値の一部は図中に表示していない。



	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.002	0.000	0.017	0.000	0.166
2 <81千円	102	0.018	0.000	0.151	0.000	1.496
3 <237千円	101	0.062	0.000	0.342	0.000	2.755
4 >=237千円	100	0.370	0.000	1.775	0.000	12.384
合計	404	0.112	0.000	0.912	0.000	12.384

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 <8.2千円	101	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2 <81千円	102	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
3 <237千円	101	0.106	0.000	0.735	0.000	6.623
4 >=237千円	100	0.325	0.000	1.737	0.000	12.963
合計	404	0.107	0.000	0.945	0.000	12.963

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。

D-2. 医療安全活動の促進要因に関する研究

1. 目的

医療安全の確保は、医療政策上最も重要視されている課題の一つとして位置づけられる一方、これまで十分な財源が投じられておらず、医療従事者の負担の上に成り立っている。安全な医療環境の持続的な構築には、経済的支援を適正に実施することが強く求められる。本研究の目的は、医療安全および感染制御の活動量と施設の構造的要因の関連性を検証することで、医療安全活動を経済的側面から支援する際に考慮すべき要因を明らかにすることである。

2. 方法

2006年12月から2007年5月にかけて、平成18年度臨床研修病院（単独・管理型）の全施設（1,039施設）を対象に質問票調査を実施した。

2.1. 安全管理活動領域

本研究が対象とする独立変数は、平成18年度上半期に実施された安全管理（活動領域：委員会・会合、ラウンド活動、安全管理のための職員研修、インシデントレポート報告）に関する職種で重み付けした総活動時間であり、病床数により調整した。説明変数は、施設特性として、開設者、開設地域、病床規模、在院日数、病床利用率、手術実施状況（手術数/患者数）、医業収支率（収益/費用）、看護配置基準、医療機能評価機構の認定状況、医療安全に対する情報公開状況である。さらに、安全管理に関する構造的特性として、安全管理専従者の配置状況、医療安全対策加算の有無、に加え、回答者の主観的評価に基づいた、安全管理組織の役割の明確さ、同組織の権限の有無、院長の関与・支援の有無が含まれる。

2.2. 感染制御活動領域

本研究が対象とする独立変数は、平成18年度上半期に実施された感染制御（活動領域：委員会・会合、ラウンド活動、感染制御のための職員研修、サーベイランス）に関する職種で重み付けした総活動時間であり、病床数により調整した。説明変数は、施設特性として、開設者、開設地域、病床規模、在院日数、病床利用率、手術実施状況（手術数/患者数）、感染症指定の有無、医業収支率、看護配置基準、医療機能評価機構の認定状況、医療安全に対する情報公開状況である。さらに、感染制御に関する構造的特性として、感染制御専従者の配置状況に加え、回答者の主観的評価に基づいた、ICTの役割の明確さ、ICTの権限の有無、院長の関与・支援の有無が含まれる。

3. 結果

3.1. 安全管理活動の促進要因

418施設から回答（回答割合：40.2%）があり、活動量に関する有効回答割合50%以上かつ、全ての説明変数について欠損値のない241施設を対象に統計解析

を実施した。安全管理に係る総活動時間と施設・構造的特性に関する要因との関連性を別紙1に示す。

3.2. 感染制御活動の促進要因

418施設から回答（回答割合:40.2%）があり、活動量に関する有効回答割合50%以上かつ、全ての説明変数について欠損値のない215施設を対象に統計解析を実施した。感染制御に係る総活動時間と施設・構造的特性に関する要因との関連性を別紙2に示す。

3.3. 安全管理活動および感染制御活動の促進要因

418施設から回答（回答割合:40.2%）があり、活動量に関する有効回答割合50%以上かつ、全ての説明変数について欠損値のない215施設を対象に統計解析を実施した。安全管理，感染制御に係る総活動時間と施設・構造的特性に関する要因との関連性を別紙3に示す。

4. 考察

安全管理に係る施設横断的な活動の展開には、専従者の配置が大きな推進力となり得る。さらに、院長などの管理者が、院内における医療安全活動に高い優先順位をつけ、活動の実施を支援することが重要である。なお、医療安全活動に規模の経済性が働くことが示唆されるために、規模の小さい施設において、医療安全活動の実施がより多くの負担となっていることが考えられる。したがって、経済的支援の実施の際には、施設特性を考慮する必要があるだろう。

一方、感染制御に係る活動の普及においては、専従者の配置や看護体制が大きく貢献しうる。今後、病院横断的な感染対策による感染率の低下などの効果に関するエビデンスを構築し、社会への説明責任を果たすことが求められる。それにより、人的配置に対する経済的支援の実施に向けた議論が促進されよう。

本邦の持続的かつ総体的な医療安全の確保・発展を図る際には、実情に基づいた支援が求められるが、本研究はその設計方法に関する議論に貢献可能な知見を示すものである。

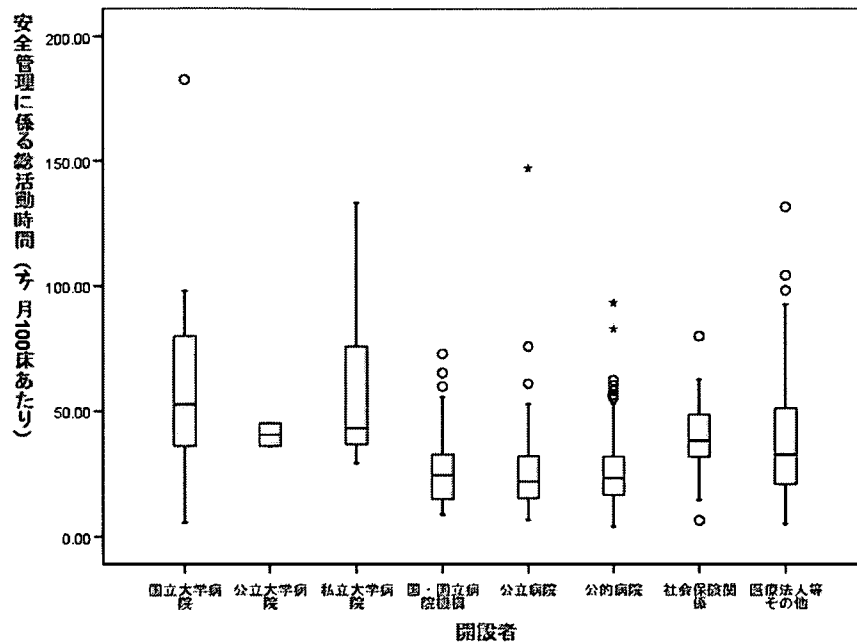
(1) 安全管理に係る総活動時間と
施設・構造的特性との関連性

(1)

安全管理に係る総活動時間

活動対象

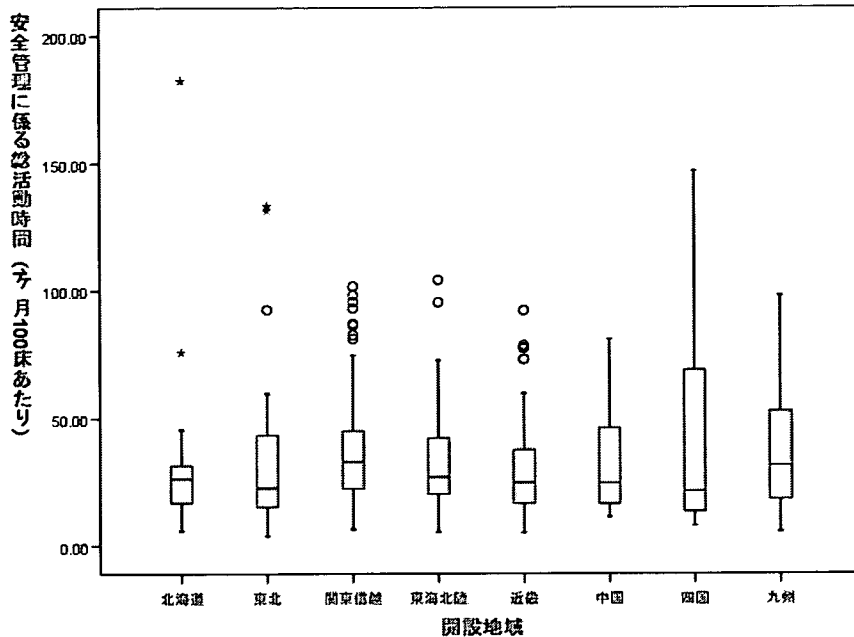
- ✓ 安全管理に係る総活動時間（1ヶ月100床あたり）
 - 安全管理に係る委員会・会合
 - 安全管理に係る組織的なラウンド
 - 安全管理に特化した院内研修
 - インシデント報告



	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 国立大学病院	29	59.2	52.6	36.7	5.5	182.4
2 公立大学病院	2	40.6	40.6	6.5	36.1	45.2
3 私立大学病院	15	58.7	43.2	30.3	29.2	133.2
4 国・国立病院機構	37	28.3	24.4	16.7	8.7	72.7
5 公立病院	76	25.8	21.9	19.1	6.6	146.9

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。

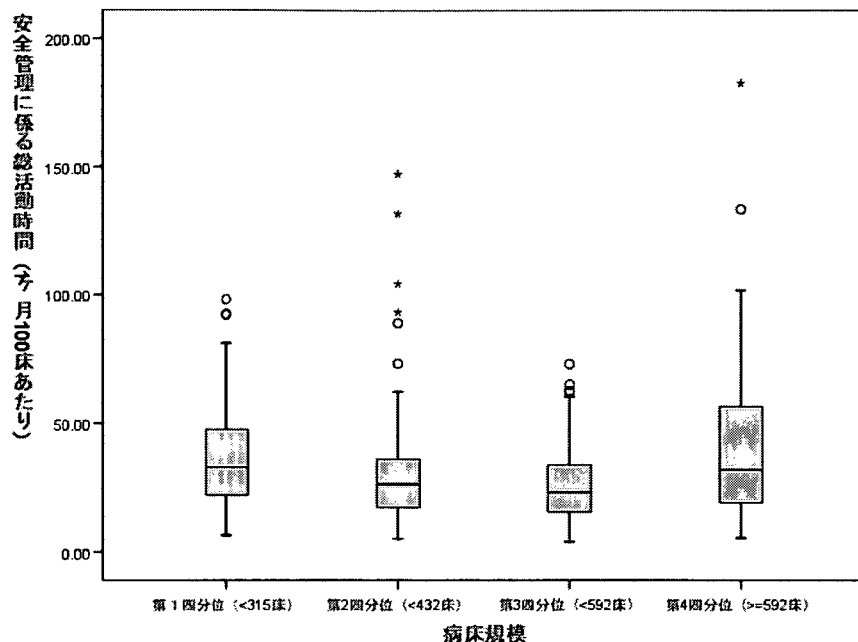
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
6 公的病院	110	27.1	23.3	15.9	3.9	93.1
7 社会保険関係	19	39.8	38.1	18.4	6.5	79.8
8 医療法人等その他	116	38.2	32.8	24.0	5.1	131.5
合計	404	34.3	27.5	23.9	3.9	182.4



	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 北海道	30	31.9	26.5	31.3	5.9	182.4
2 東北	39	32.8	22.8	29.7	3.9	133.2
3 関東信越	113	36.8	32.9	21.8	6.4	101.7
4 東海北陸	66	32.9	27.0	19.3	5.3	104.2
5 近畿	74	30.1	24.6	19.5	5.1	92.2

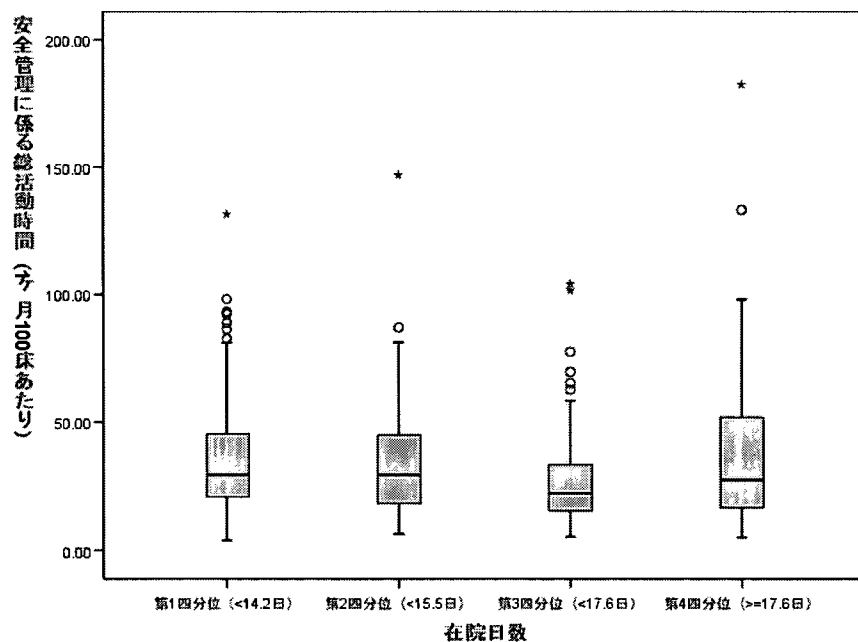
注:外れ値の一部は図中に表示していない。

	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
6 中国	28	32.3	24.5	19.7	11.2	80.9
7 四国	16	43.4	21.4	40.8	7.8	146.9
8 九州	37	38.6	31.3	25.0	5.5	98.0
合計	403	34.3	27.4	23.9	3.9	182.4



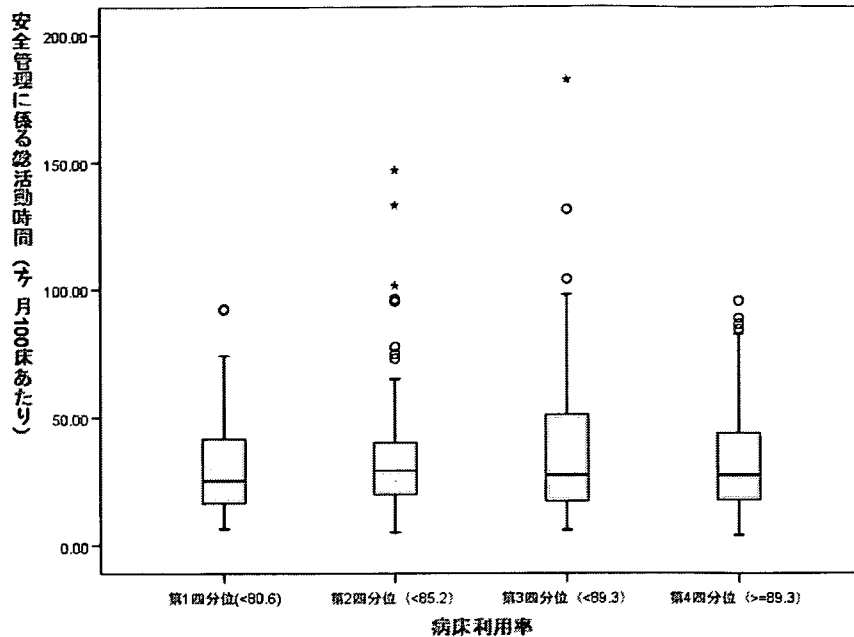
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 第1四分位 (<315床)	100	36.5	32.9	20.2	6.4	98.2
2 第2四分位 (<432床)	99	31.7	26.4	23.9	5.1	146.9
3 第3四分位 (<592床)	102	26.8	23.3	15.3	3.9	73.0
4 第4四分位 (>=592床)	103	42.0	32.0	30.8	5.5	182.4
合計	404	34.3	27.5	23.9	3.9	182.4

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



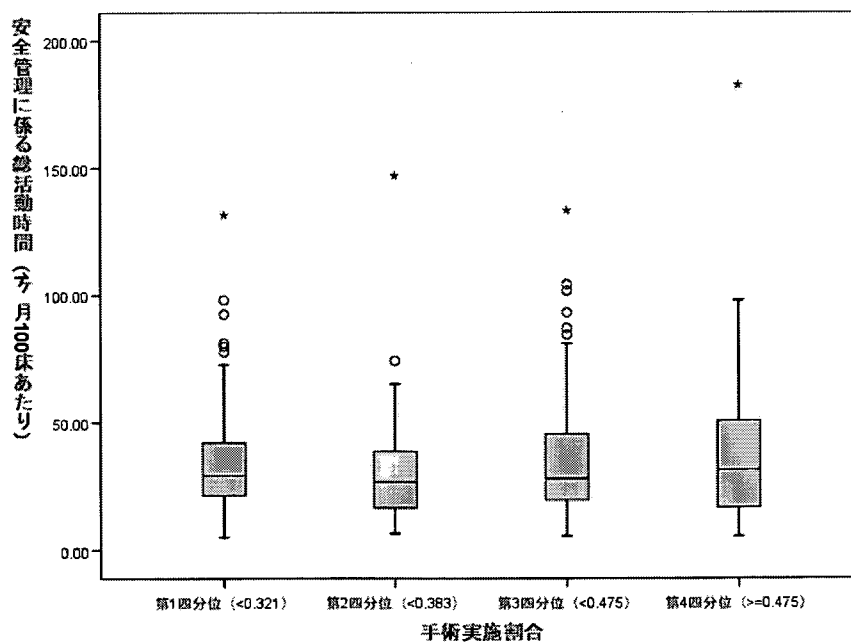
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 第1四分位 (<14.2日)	94	36.7	29.5	23.8	3.9	131.5
2 第2四分位 (<15.5日)	98	34.7	29.4	22.0	6.4	146.9
3 第3四分位 (<17.6日)	100	27.5	22.3	18.5	5.3	104.2
4 第4四分位 (>=17.6日)	98	38.2	27.3	29.6	5.1	182.4
合計	390	34.2	27.3	24.0	3.9	182.4

注: 外れ値の一部は図中に表示していない。



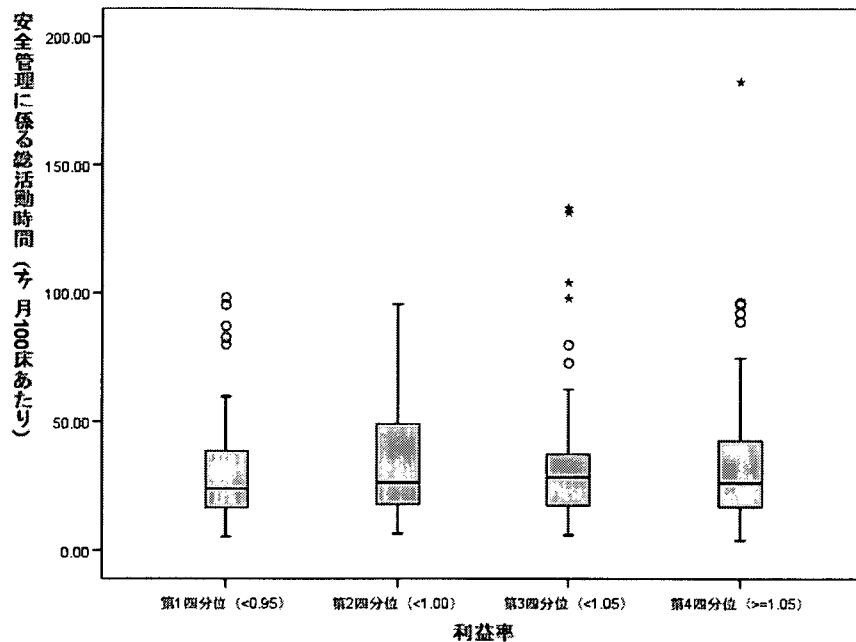
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 第1四分位(<80.6)	96	30.2	25.2	17.3	6.5	92.6
2 第2四分位(<85.2)	97	35.4	29.2	25.1	5.1	146.9
3 第3四分位(<89.3)	100	37.2	27.4	29.5	5.9	182.4
4 第4四分位(>=89.3)	97	34.2	27.4	22.5	3.9	95.6
合計	390	34.3	27.3	24.1	3.9	182.4

注:外れ値の一部は図中に表示していない。



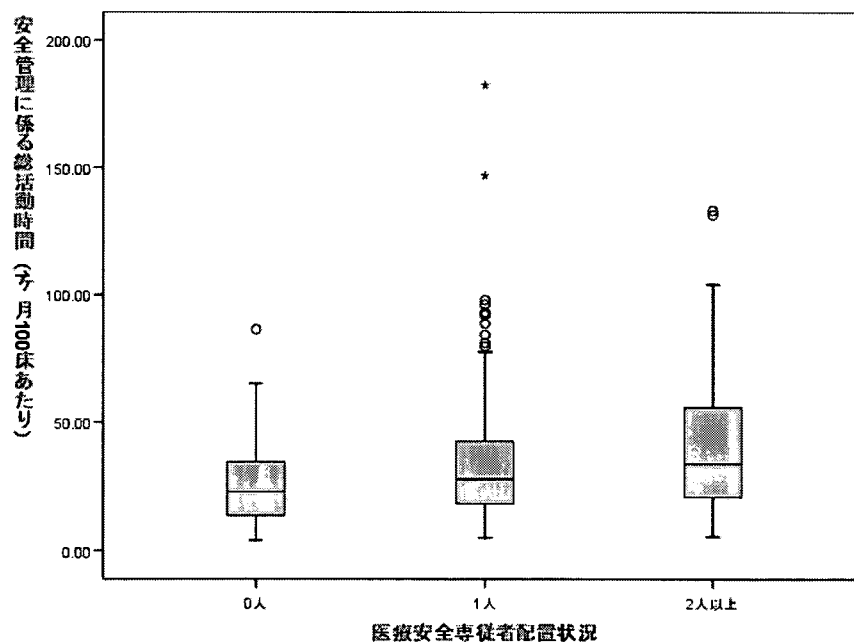
	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 第1四分位(<0.321)	87	34.9	29.2	22.2	5.1	131.5
2 第2四分位(<0.383)	90	29.9	26.7	19.5	6.5	146.9
3 第3四分位(<0.475)	91	35.6	27.9	24.7	5.5	133.2
4 第4四分位(>=0.475)	89	39.0	31.3	29.9	5.3	182.4
合計	357	34.8	27.9	24.5	5.1	182.4

注:外れ値の一部は図中に表示していない。



	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1 第1四分位 (<0.95)	69	30.3	24.0	20.5	5.3	98.2
2 第2四分位 (<1.00)	55	34.5	26.4	21.7	6.5	95.6
3 第3四分位 (<1.05)	80	33.9	28.3	24.4	5.9	133.2
4 第4四分位 (>=1.05)	66	35.6	26.3	28.8	3.9	182.4
合計	270	33.5	27.0	24.1	3.9	182.4

注:外れ値の一部は図中に表示していない。



	度数	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
0 0人	81	25.7	22.9	16.0	3.9	86.4
1 1人	222	34.5	27.8	23.4	5.1	182.4
2 2人以上	91	41.9	33.8	28.6	5.5	133.2
合計	394	34.4	27.6	24.0	3.9	182.4

注:外れ値の一部は図中に表示していない。